

第54回 自治会長と市長との懇談会

日時：令和5年7月12日（水）午後6時30分～7時50分

会場：府中の森芸術劇場 2階 平成の間

出席者：51名（自治連役員、自治連会員）、15名（市長、行政幹部） 総計66名

※「府中市自治会連合会」は「自治連」と記述

<式次第>

- 1, 司会進行 棕田事務局長（自治連）
 - ①事前にメールで戴いた各自治会・町会からの質問や意見及び自治連からの代表質問に対する回答は書面にて府中市より戴き、皆さんに配布しました。
 - ②自治連の代表質問は1つだけにして、フリーディスカッションの時間を多く取りました。
 - 2, 開会の挨拶 志水会長（自治連）
高野市長（府中市）
 - 3, 府中市幹部職員紹介
 - 4, 代表質問 山岡副会長（自治連）

「帰宅困難者に対する避難情報の伝達方法について」

回答 岩田総務管理部危機管理監

⇒市HP、府中市メール配信サービス、市公式ツイッターなどのデジタルツールを活用して発信。子供の安否確認は情報連携ツールを活用。地域の被害状況を災害対策本部に集約し情報発信します。

※その他市民協働対策部、環境対策部、福祉対策部の回答は書面にて省略。
 - 5, フリーディスカッション 棕田事務局長

※今回は時間を30分から50分に拡大し、質問時間を2分以内として回答も1分以内にしてもらい、同じ人の質問や意見は2回迄として、より多くの方の意見や質問を出してもらいたいので宜しくお願いします。

 - 1) あかね会 小岩井会長
 - ・府中駅伝が中止になり、スタッフ用弁当をどう扱ったか3)

回答 佐藤文化スポーツ部長

⇒約400個の余剰分が出たが、子ども食堂などの関係機関に配布し廃棄せずに済んだ。
 - ・WBCのオーストラリアチームが大國魂神社の宝物殿の大太鼓をたたいたそうだが

回答 佐藤文化スポーツ部長

⇒本来は宝物殿の展示品は見るだけであるが今回は特別に触れることが許された。
 - ・市の幹部職員に今回は女性がおられない。女性の登用はないのか

回答 高野市長

⇒今年度、女性幹部は不在となるも数年前には在籍し、市の最高決定機関に女性が在籍
- 2) 浅間町2丁目自治会 大黒会長
 - ・住居地域の指定避難所はかなり遠く、避難に不便だが市ではどのように考察か

回答 岩田総務管理部危機管理監

⇒震災時、市内33の小中学校が避難所であり、安全な近くの避難所に避難するように。

3) 小柳町自治会 山下会長

・避難所の開設・運営訓練を市民自ら行うべき 市の総合防災訓練では避難所の開設運営訓練を実施もその後は訓練しておらず身につかない為、学校単位での訓練などの実施は
回答 高野市長

⇒訓練そのものは実施すべきだが学校単位ではなく11の文化センター圏域で設立している地域防災連絡会をベースで訓練を行ってほしい。

4) リムザ自治会 大屋副会長

・災害の情報配信についてはデジタルコンテンツの向上が大変ありがたい。但し、情報収集については阪神淡路大震災を経験しておりラジオによる情報収集が理にかなっている。被災すると身の回りでやるべきことが数多ありテレビを見る暇がなく耳からの情報が大変分かりやすい。

回答 岩田総務管理部危機管理監

⇒ラジオの有効性は良く理解できた。せいかくでの確な情報配信をどうすべきか検討。

・自治会員の脱会が顕著だが、自治連では新たに市民になった方にはリーフレットを配布して、自治会加入を勧めているが市の対策は

回答 山下市民協働推進部長

⇒自治会員の減少は大変懸念している。加入促進へ転入者へのリーフレットを活用。

加入のメリットを聞かれる事がある。住みやすくなることを説明。地域で集う場を企画するなど加入促進を図る。

5) 清水ヶ丘2丁目自治会 山本会長

・樹木が多い地域で、伐採をしているがその後に何を植えるのか不明。切り株だらけ。

回答 松村都市整備部長

⇒老木は伐採。今後の植樹は検討します。

6) 車返西自治会 菅谷会長

・地域内の歩道部分に車道への切込みを要望するも実現されず日常生活上の不便を感じている。市側で現状を見て何とか良い知恵を出してほしい。

回答 松村都市整備部長

⇒市でも現地江出向き現認しているが、地域の方には出会っていない為、次回訪問時に事前にご連絡して立ち会ってもらおうようにする。また現地での説明を近日中に実施。

7) あかね会 小岩井会長

・自治会へ未加入者へのアプローチはどのようにするのか、また体力のない自治会ほどの様にするべきか

回答 山下市民協働推進部長

⇒未加入者の増加傾向はしとしても懸案事項の一つとして加入促進へ活動している。今後も自治連との話し合いでより効果的な促進を進めていきます。また体力のない自治会（世帯数が小規模、財源が少額な自治会）については近隣自治会同士の話し合いで連携を深めるなど図りたい。また災害時の行動指針として、市民の多くの方々が車で行ける避難所を希望している。今までに行動調査や意識調査で市民のレベルが上がっており市での今後の対策が重要。

回答 岩田総務管理部危機管理監

⇒避難対策としてアンケート調査を実施。令和元年の多摩川の氾濫で避難所の活用が無理な個所があり、令和2年に府中1中より北側にある避難所に車での避難は許可されており

ハザードマップに表示。33か所の小中学校が全て一杯になった場合、東京外語大や東京農工大などを避難所とする協定は締結している。

8) 多摩川通り自治会 西川会長

・卓球を楽しんでいるが、70代でも試合ができる大会はあるのか、また桜祭りやくらやみ祭りなどの府中の文化を高める為に市内の中学、高校、大学のブラスバンドの演奏のパレードを実施しては？

回答 佐藤文化スポーツ部長

⇒卓球に関しては、秋に市民大会が開催され、参加が自由です。又、市内には卓球の協会や活動している団体が有りますので問い合わせてください。また府中市は歴史と文化の町として芸術文化協会があり芸術文化祭やジャズイン府中等のイベントも実施。

9) 清水ヶ丘1丁目自治会 石坂会長

・陸上競技場のトラックが現在300Mで、府中市になる前の府中町のころは陸上競技が盛んでかなり優秀であったが、現在はそうではなさそう。市内に400Mのトラックを有する競技場はできないのか、また防災無線の有効活用は

回答 高野市長

⇒400Mのトラックを有する競技場を作るスペースは残念ながらない。

回答 岩田総務管理部危機管理監

⇒防災無線の有効活用については、災害発生時や児童の登下校時などで活用しいざという時を見据えように長くしてクレオ要望がある夕方のチャイムも以前は鐘の音で、1分半の放送が長いとの指摘で30秒に短縮された。今も前のように長くするようにとの要望があるが、在宅勤務者や小さなお子さんを鑑みて短いままている。

10) 谷本前事務局長

・デジタル機器の使用頻度が上がっているが市のサーバーがパンクするような事態にはならないのか？

回答 岩田総務管理部危機管理監

⇒東日本大震災や令和元年の多摩川の氾濫の際に、府中市のHPは一時的にパンクした。現在はNTTと共に配線の数を増やして、パンクしないよう災害に強い送受信が可能な状態を目指して強化している。

6、市長のコメント 高野市長

7、閉会の挨拶 筒井副会長

8、司会終了 椋田事務局長

会 長		事務局長		総務部長	
-----	--	------	--	------	--